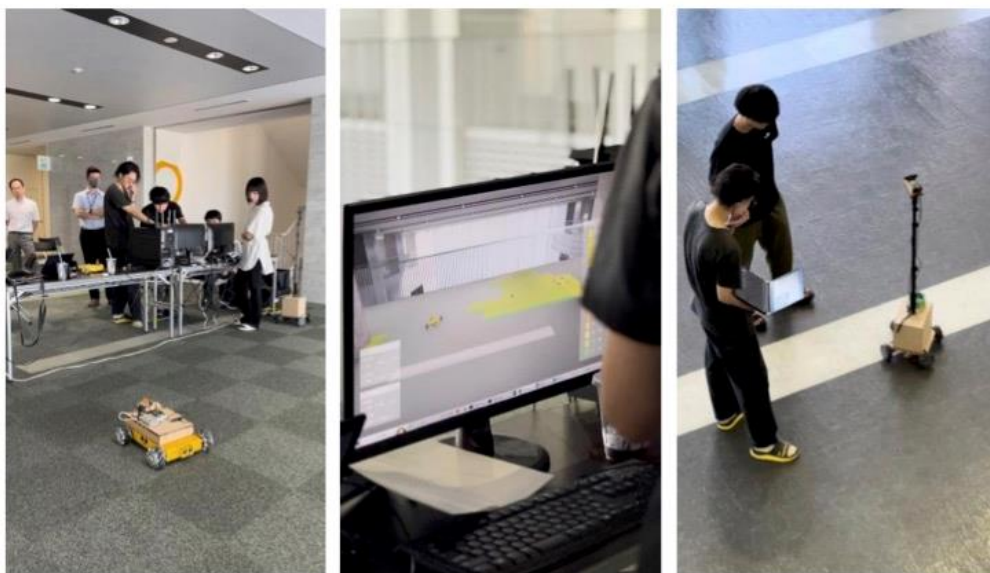


「建築×BIM×ロボット」の連携で建物内のロボットをコントロール
デジタルツインの実現に向けた『BPS』ならびに『維持管理 BIM』のデモを開催

広島工業大学建築保全業務ロボット研究センターでは、建物側にセンサを設置して、建物内で動く警備ロボットや清掃ロボットをコントロールする『BPS(Building Positioning System)』の開発に成功しました。



BPSにより、**GPSが使用できない建物内**においてロボットをコントロールすることが可能になります。BPSは建物の設計に用いられる**BIM(Building Information Modeling)**の情報に基づいてロボットを制御し、**ロボットに搭載されたセンサ類から得られる様々な情報**(維持管理情報や室内環境、床の汚れや照度など)を**位置情報とともにストック**することが可能になりました。

建築に留まらず、あらゆる分野での可能性を秘めている BPS ならびに維持管理 BIM のデモンストレーションを下記の内容で行います。

日時： 2024年5月29日(水) 12:00~15:00 参加自由・事前申込不要

場所： 全国ビルメンテナンス協会 4F 会議室

〒116-0013 東京都荒川区西日暮里5丁目12番5号

本件にかかるお問い合わせ先： 建築保全業務ロボット研究センター長

杉田 洋 h.sugita.b3@it-hiroshima.ac.jp